

# 松浦市の財政事情

平成20年度各会計の決算および平成21年度9月末現在の執行状況をお知らせします。

## 平成20年度 一般会計決算概要

平成20年度の一般会計決算（見込み）は、歳入総額174億9,342万2千円（対前年度比9・2%減）、歳出総額172億6,485万4千円（対前年度比9・0%減）であり、歳入歳出差し引き額が2億2,856万8千円となりました。

また、このうち20年度事業を21年度へ繰り越して実施するための財源3,030万9千円を差し引いた実質収支は1億9,825万9千円となっています。

## 歳入

歳入の内訳は図1のようになっています。

自主財源の歳入全体に占める割合は37・0%で、前年度と比べると19億3,195万2千円、23・0%減少しています。これは市税収入が約7,679万1千円減少し、41億4

04万8千円となったことや、平成19年度には、伊万里・北松地域広域市町村圏組合の解散に伴う事務引継金約10億円を受け入れたことが主な要因です。

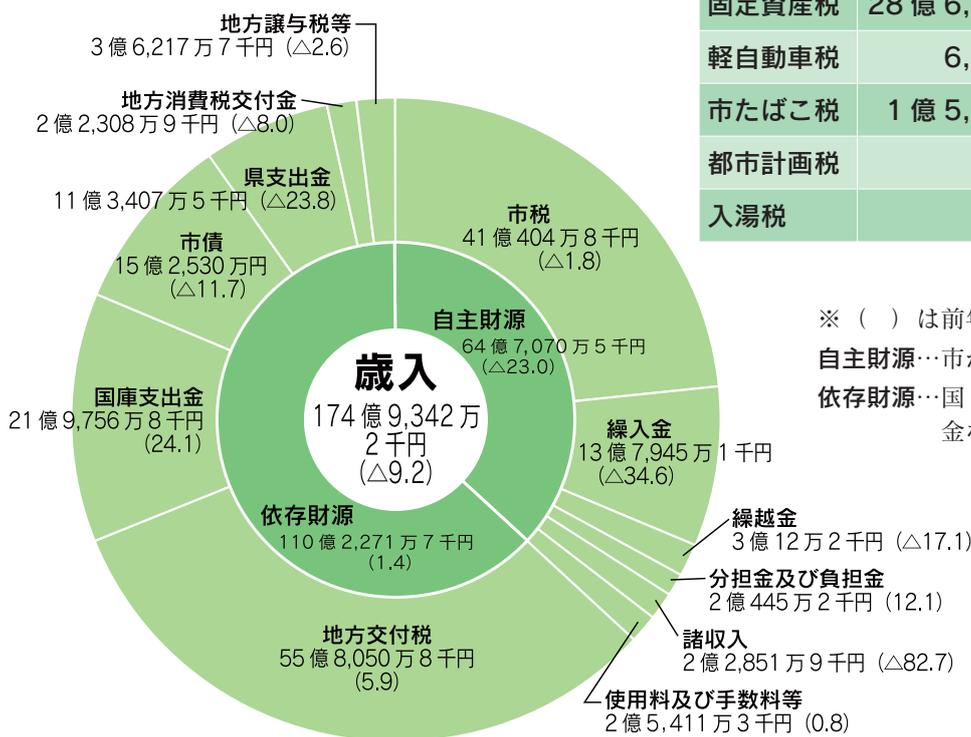
一方、依存財源の割合は63・0%で、前年度と比べると1億5,274万円、1・4%増加しています。これは、鷹島肥前大橋航路対策費負担金や国の経済危機対策による臨時交付金などの増加が主な要因です。

## 市税の内訳

■表1

総額	41億404万8千円	前年度比(%)
市民税	10億2,208万6千円	2.4
固定資産税	28億6,621万2千円	△3.2
軽自動車税	6,316万9千円	3.1
市たばこ税	1億5,119万2千円	△4.6
都市計画税	7万6千円	△75.0
入湯税	131万3千円	△10.6

■図1 歳入の内訳



※ ( ) は前年度決算との比較 (%)

自主財源…市が独自に確保できる収入

依存財源…国・県からの交付金や補助金など

# 歳出

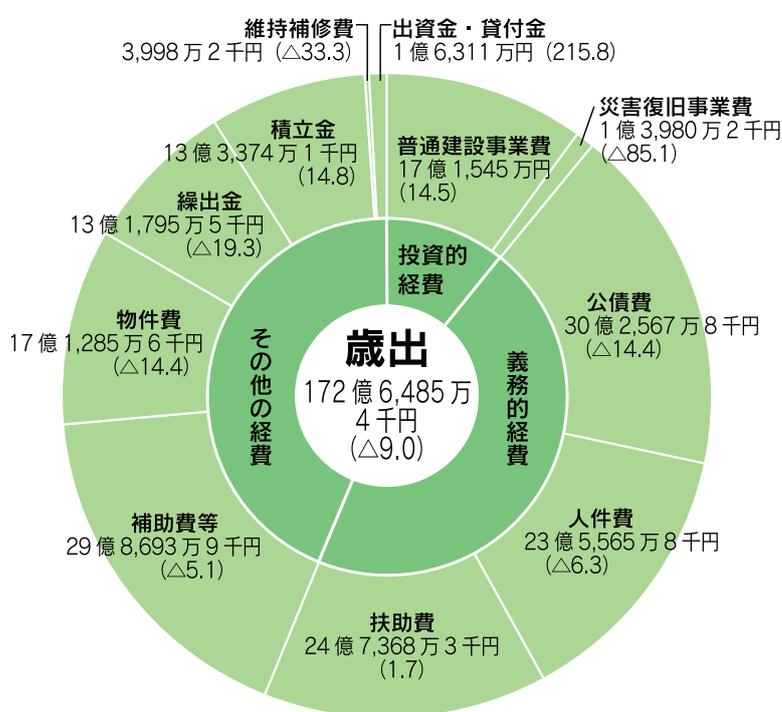
歳出を目的別にみると（表2）、最も多くの経費を要したのが全体の24・9%を占めた民生費で、社会福祉や児童福祉、生活保護などに充てたものです。次いで総務費、市債の返済に充てた公債費、衛生費、道路の維持や改良などに充てた土木費の順になっています。

歳出を性質別にみると（図2）、公共施設の整備などに充てた普通建設事業費や災害復旧事業費などの投資的経費、人件費・扶助費・公債費といった支出が義務づけられ自由に削減できない義務的経費、およびその他の経費に分類できます。投資的経費は全体の10・8%を占め、うち普通建設事業費は9・9%となっています。また、この中で義務的経費は全体の45・5%を占めており、うち公債費が17・5%となっています。20年度は、過去に高金利で借り入れた市債の繰上償還として約6億7,948万8千円を返済しています。

■表2 歳出（目的別）の内訳

総額	172億6,485万4千円
民生費	42億9,648万5千円
総務費	37億7,767万円
公債費	30億2,567万8千円
衛生費	16億4,532万5千円
土木費	12億4,616万3千円
農林水産業費	11億1,559万8千円
教育費	9億6,702万1千円
消防費	5億5,557万円
商工費	3億1,607万4千円
議会費	1億6,286万2千円
災害復旧費	1億317万3千円
諸支出金	3,500万円
労働費	1,823万5千円

■図2 歳出（性質別）の内訳



## 平成20年度決算の主な事業

- ◆松浦市母つし増頭事業費補助金 7, 184万7千円
- ◆観光案内板整備事業 2, 601万7千円
- ◆鷹島肥前大橋開通に伴う鷹島町内への観光案内板などの設置
- ◆道路新設改良事業 1億7, 925万7千円
- 市道の改良・舗装など（鷹島白浜線、庄野中央線、調川臨港線、平野半島線など）
- ◆御厨小学校校舎改築事業 2, 794万5千円
- ◆鷹島道の駅「鷹ら島」建設事業 3億3, 106万5千円
- ◆鷹島肥前大橋開通に伴う施設。地場産業の振興による活性化を図る。
- ◆松浦市定住促進事業費補助金 454万7千円
- 景気後退下での住民への生活支援および地域の経済対策
- ◆星麗小・志佐小・養源小屋内運動場耐震化事業 1, 260万円
- ◆定額給付金給付事業 3億7, 296万9千円
- 景気後退下での住民への生活支援および地域の経済対策
- ◆地域活性化・生活対策臨時交付金事業（小・中学校施設緊急整備事業） 2, 766万4千円
- 市内全小中学校児童用机・椅子の入れ替え
- ◆地域活性化・生活対策臨時交付金事業（市営住宅改修等事業） 647万7千円
- ◆国土調査事業 1億4, 218万7千円
- ◆土地評価システム整備事業 1, 837万5千円
- 固定資産税課税業務の円滑な運営を図る（評価資料の整備・データ化）。
- ◆介護給付費・訓練等給付費 3億4, 635万3千円
- 障害者の日常生活の介護や就労訓練などの支援を行う。
- ◆中山間地域等直接支払事業 1億7, 166万7千円
- ◆市債の繰上償還 6億7, 948万8千円
- 後年度の財政負担の軽減を図る。